

2022年6月30日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 デ ジ タ ル プ ラ ス
住 所 東 京 都 渋 谷 区 元 代 々 木 町 3 0 番 1 3 号
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 菊 池 誠 晃
(コード番号：3691 東証グロース市場)

問 い 合 わ せ 先 執 行 役 員 C F O 加 藤 涼
兼 グ ル ー プ 本 部 長

TEL. 03-5465-0690

国際財務報告基準（IFRS）の任意適用に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、当社グループの連結財務諸表および連結計算書類について、2023年9月期第1四半期より、従来の日本基準に替えて、国際財務報告基準（以下、IFRS）を任意適用することを決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 任意適用の目的

財務情報の国際的な比較可能性の向上や開示の充実により、株主、投資家の皆様をはじめとしたステークホルダーに対し、より有用性の高い情報を提供し利便性を高めること、グローバル経営の推進等を目的として、このたびIFRSを任意適用することといたしました。特に、当社は今後海外機関投資家の皆様方にアプローチしていくことを念頭においており、財務諸表の比較可能性を担保することは非常に重要であると考えております。

また、今回の任意適用により、従来日本基準で公表していたのれん償却費が非償却となり、当社が掲げるM&A戦略において、GAFAMedia事業部だけでなくフィンテック事業部においても、更に積極的な動きを推進させられると考えております。なお、2022年9月期の決算短信における連結財務諸表および会社法に基づく連結計算書類については、従来同様、日本基準を適用いたします。

2. IFRS 任意適用に伴う開示スケジュール（予定）

決算期		開示資料	適用会計基準
2022年9月期	第3四半期	第3四半期決算短信 四半期報告書	日本基準
	期末	決算短信 有価証券報告書	日本基準
2023年9月期	第1四半期		IFRS

3. 今後の見通し

IFRS の任意適用に伴う、当期の連結業績予想に与える影響については、現在精査中であり、適時開示が必要になった場合には、速やかに開示いたします。

以 上